

今年度の広報活動計画

自動車アセスメントの結果公表等

【評価結果公表】

○自動車安全性能 2023：

- ・昨年度と同様に国土交通省と連携をとりつつ評価結果が確定次第、HP、SNS（Facebook等）により随時公表を実施する。

【表彰式】

○自動車安全性能 2023：

- ・優秀な成績を収めた車種の表彰について、今年度と同様に来年度に実施する。

○自動車安全性能 2022：

＜実施済＞

- ・自動車安全性能 2022 の表彰は、4年ぶりに報道関係者を会場に招き、且つ Web による参加も同時に行うハイブリット方式にて実施した。

普及広報イベント等

【一般向け広報イベント】

○ジャパンモビリティショーへのブース出展：

- ・令和5年10月26日（木）から11月5日（日）まで、東京ビッグサイトで開催するイベントに出展を予定。一般ユーザーにとって関心の高い衝突試験車両を有効活用した展示を検討する。

○地方モーターショーへのブース出展：

- ・名古屋（令和5年11月）、大阪（令和5年12月）、福岡（令和5年12月）、札幌（令和6年1月）に開催予定のイベントにナスバ主管支所が出展を予定。ジャパンモビリティショーの出展内容を参考にしつつ、効果的効率的な展示を検討する。

○自動車アセスメントの試験車両の展示を伴うイベントの実施：

- ・一般ユーザーにとって関心を引きやすい試験車両の展示を伴うイベントの実施について、ナスバ地方主管支所と連携を取りながら全国的な実施を検討する。

○ESV2023 へのブース出展：

＜実施済＞

- ・ESV 参加者総数約 1,400 名

本会議登録者約 700 名、展示場視察登録者約 700 名（主催者発表）

- ・令和 5 年 4 月 3 日（月）から 6 日（木）まで、パシフィコ横浜ノースを会場に「第 27 回 ESV 国際会議」が開催され、試験車両やポスターの展示による安全性評価の説明、及び試験映像を放映するブースを出展した。

○マタニティ & ベビーフェスタ 2023 への参加：

＜実施済＞

- ・会場来場者総数 28,260 名
産前 11,043 名、産後 16,369 名、その他 848 名（主催者発表）
- ・令和 5 年 4 月 29 日（土）、パシフィコ横浜で開催されたイベントに参加し、セミナープログラムに出演。一般来場者に対して自動車及びチャイルドシートのアセスメントの概要説明、ISO-FIX チャイルドシートを用いた取付けデモンストレーションや、希望者への装着体験を実施した。
- ・出展エリアでは、ISO-FIX チャイルドシートの装着体験を中心としたブースを出展、試験映像の放映やパンフレットの配布を実施した。
※令和 5 年 10 月に開催予定のマタニティ & ベビーフェスタ大阪 2023 に同様のブースを出展する予定。

普及広報活動等

【一般向け広報活動】

○認知度アンケート調査実施：

- ・自動車アセスメントについては、広く一般を対象に広報活動を実施してきたところ。今回、より効率的効果的な活動となるよう、広報の対象や手段の検討を進めるにあたり、まずは現状の認知度の把握を目的に広く一般を対象に認知度アンケートを行い、得られた情報から今後の広報活動の方向性を検討する。

○妊婦向け情報アプリへの広告記事掲載：

- ・引き続き“妊婦向け子育て情報アプリ(スマホ)”に自動車等アセスメント情報の広報記事を掲載し、広報活動に活用することを検討する。

○その他：

- ・東京都が自主作成した動画への試験映像の提供
昨年に引き続き、高齢ドライバーによる交通事故対策として、運転免許の自主返納、サポカーへの移行を目的とした啓発動画にアセスメント試験映像を提供。動画は都内の病院、診療所、調剤薬局等の医療機関や、教習所の待合室にて、夏・冬の計 2 ヶ月間放映される予定。